「学生による授業評価」の結果報告書

科目コード	kk1a1	科目区分	基礎教育		
授業科目	英語Ta2(1)		導入科目　英語		
担当教官		実施時期	平成30年度　後学期	回答者数	34

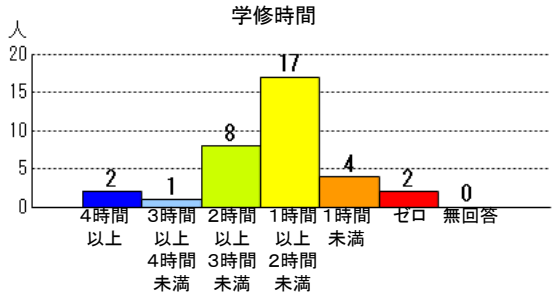
Ⅰ. 集計結果

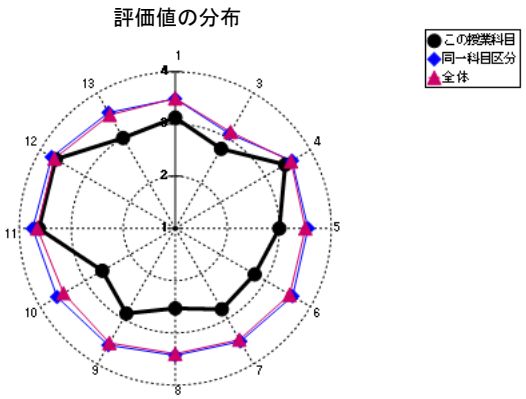
質問 1 の回答　→ ④:あてはまる　③:どちらともいえない　②:あてはまらない　①:達成目標を知らなかった
質問 3～13 の回答 → ④:あてはまる　③:ややあてはまる　②:あまりあてはまらない　①:あてはまらない

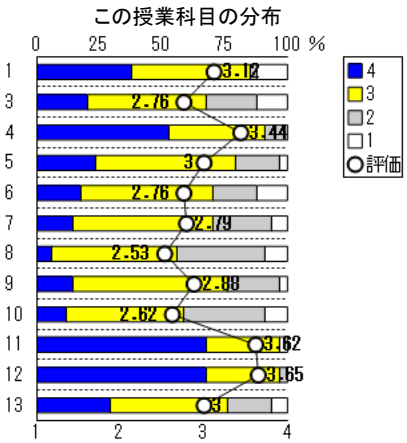
No.	質問項目	4	3	2	1	無回答	回答数	評価値(科目)	評価値(区分)	評価値(全体)
1	私はこの科目の「達成目標」に到達した。	13	16	1	4	0	34	3.12	3.48	3.49
3	私はこの授業のシラバスを、科目選択の参考や準備学修等に利用した。	7	16	7	4	0	34	2.76	3.09	3.13
4	授業はシラバスに沿って行われた。	18	13	3	0	0	34	3.44	3.59	3.57
5	授業内容は学生の理解度やレベルを踏まえたものだった。	8	19	6	1	0	34	3.00	3.55	3.50
6	話し方、板書の仕方、機器又は器具の使い方、等が適切だった。	6	18	6	4	0	34	2.76	3.60	3.54
7	重要ポイントが明らかで、説明も分かり易かった。	5	19	8	2	0	34	2.79	3.50	3.46
8	学習意欲や知的好奇心を掻き立てたり満足させる教え方だった。	2	17	12	3	0	34	2.53	3.43	3.40
9	意欲的かつ信頼できる態度で授業が実施された。	5	21	7	1	0	34	2.88	3.58	3.53
10	授業は受講者とのコミュニケーションを図りながら進められた。	4	16	11	3	0	34	2.62	3.62	3.48
11	クラスサイズ(受講生数)は適切だった。	23	10	0	1	0	34	3.62	3.74	3.65
12	学習環境は適切だった。	23	10	1	0	0	34	3.65	3.74	3.68
13	総合的に判断して、この授業は満足できるものだった。	10	16	6	2	0	34	3.00	3.56	3.51
		124	191	68	25	0	408	3.01	3.54	3.50

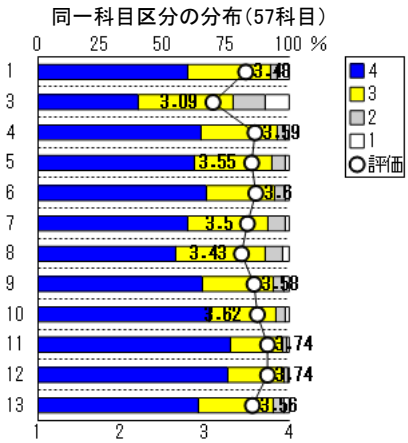
質問 2 の回答 → ⑥:4時間以上　⑤:3～4時間　④:2～3時間　③:1～2時間　②:1時間未満　①:ゼロ

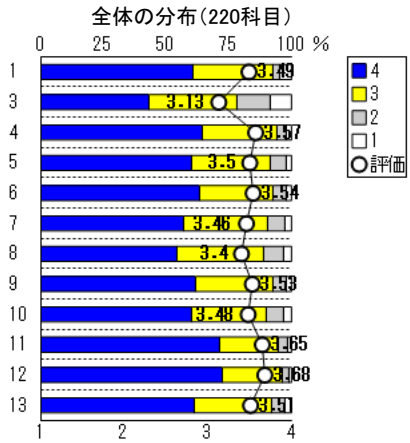
	質問項目
2	私(回答者自身)がこの授業科目の事前準備、授業後の学修、試験準備に要した学修時間(1週間あたりの平均時間)は？











科目区分　基礎教育　「大学教育入門セミナー」、「情報・数量スキル」、「英語」、「初修外国語」、「保健体育」、「専門基礎」、「専門教育入門セミナー」、「環境と生命」、「現代社会の課題」、「学士力発展科目」

「学生による授業評価」の結果報告書

科目コード	kk1a2	科目区分	基礎教育		
授業科目	英語Ta2(2)		導入科目　英語		
担当教官		実施時期	平成30年度　後学期	回答者数	33

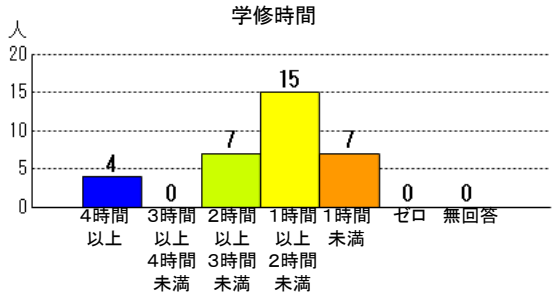
Ⅰ. 集計結果

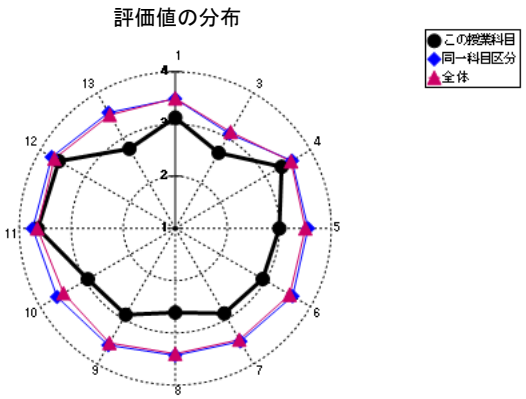
質問 1 の回答　→ ④:あてはまる　③:どちらともいえない　②:あてはまらない　①:達成目標を知らなかった
質問 3～13 の回答 → ④:あてはまる　③:ややあてはまる　②:あまりあてはまらない　①:あてはまらない

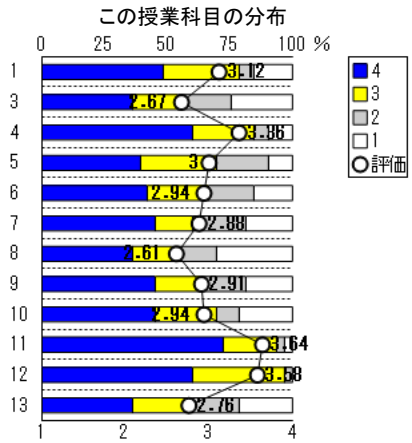
No.	質問項目	4	3	2	1	無回答	回答数	評価値(科目)	評価値(区分)	評価値(全体)
1	私はこの科目の「達成目標」に到達した。	16	10	2	5	0	33	3.12	3.48	3.49
3	私はこの授業のシラバスを、科目選択の参考や準備学修等に利用した。	12	6	7	8	0	33	2.67	3.09	3.13
4	授業はシラバスに沿って行われた。	20	8	2	3	0	33	3.36	3.59	3.57
5	授業内容は学生の理解度やレベルを踏まえたものだった。	13	10	7	3	0	33	3.00	3.55	3.50
6	話し方、板書の仕方、機器又は器具の使い方、等が適切だった。	14	8	6	5	0	33	2.94	3.60	3.54
7	重要ポイントが明らかで、説明も分かり易かった。	15	5	7	6	0	33	2.88	3.50	3.46
8	学習意欲や知的好奇心を掻き立てたり満足させる教え方だった。	12	6	5	10	0	33	2.61	3.43	3.40
9	意欲的かつ信頼できる態度で授業が実施された。	15	6	6	6	0	33	2.91	3.58	3.53
10	授業は受講者とのコミュニケーションを図りながら進められた。	15	8	3	7	0	33	2.94	3.62	3.48
11	クラスサイズ(受講生数)は適切だった。	24	7	1	1	0	33	3.64	3.74	3.65
12	学習環境は適切だった。	20	12	1	0	0	33	3.58	3.74	3.68
13	総合的に判断して、この授業は満足できるものだった。	12	8	6	7	0	33	2.76	3.56	3.51
		188	94	53	61	0	396	3.03	3.54	3.50

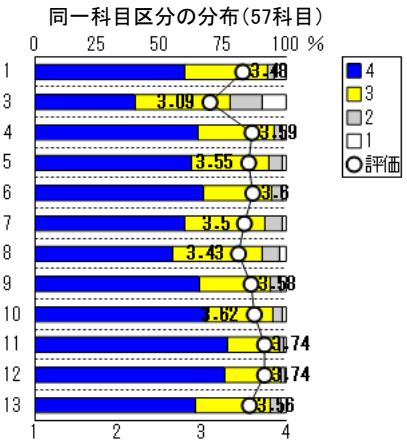
質問 2 の回答 → ⑥:4時間以上　⑤:3～4時間　④:2～3時間　③:1～2時間　②:1時間未満　①:ゼロ

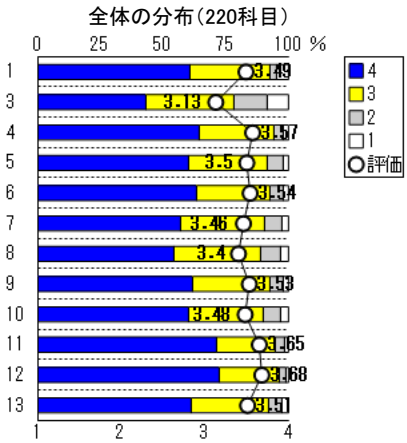
	質問項目
2	私(回答者自身)がこの授業科目の事前準備、授業後の学修、試験準備に要した学修時間(1週間あたりの平均時間)は？











科目区分　基礎教育　「大学教育入門セミナー」、「情報・数量スキル」、「英語」、「初修外国語」、「保健体育」、「専門基礎」、「専門教育入門セミナー」、「環境と生命」、「現代社会の課題」、「学士力発展科目」

「学生による授業評価」の結果報告書

科目コード	kk1a3	科目区分	基礎教育		
授業科目	英語Ta2(3)		導入科目　英語		
担当教官		実施時期	平成30年度　後学期	回答者数	41

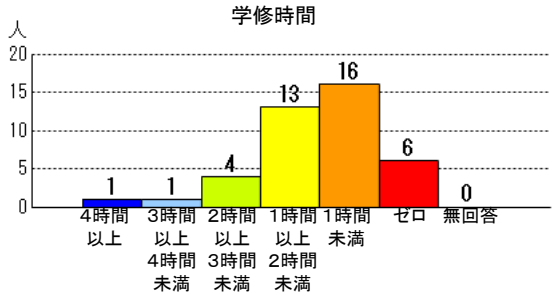
Ⅰ. 集計結果

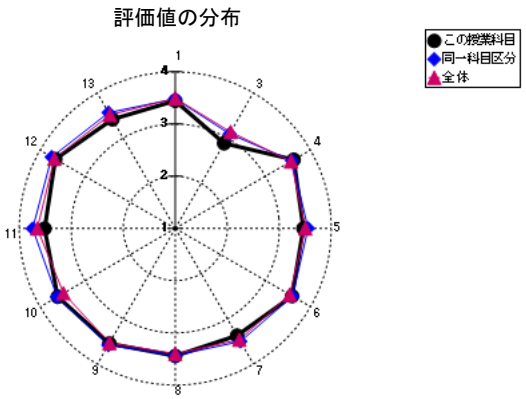
質問 1 の回答　→ ④:あてはまる　③:どちらともいえない　②:あてはまらない　①:達成目標を知らなかった
質問 3～13 の回答 → ④:あてはまる　③:ややあてはまる　②:あまりあてはまらない　①:あてはまらない

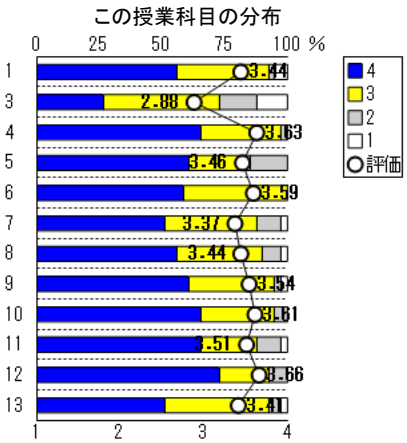
No.	質問項目	4	3	2	1	無回答	回答数	評価値(科目)	評価値(区分)	評価値(全体)
1	私はこの科目の「達成目標」に到達した。	23	15	1	2	0	41	3.44	3.48	3.49
3	私はこの授業のシラバスを、科目選択の参考や準備学修等に利用した。	11	19	6	5	0	41	2.88	3.09	3.13
4	授業はシラバスに沿って行われた。	27	13	1	0	0	41	3.63	3.59	3.57
5	授業内容は学生の理解度やレベルを踏まえたものだった。	25	10	6	0	0	41	3.46	3.55	3.50
6	話し方、板書の仕方、機器又は器具の使い方、等が適切だった。	24	17	0	0	0	41	3.59	3.60	3.54
7	重要ポイントが明らかで、説明も分かり易かった。	21	15	4	1	0	41	3.37	3.50	3.46
8	学習意欲や知的好奇心を掻き立てたり満足させる教え方だった。	23	14	3	1	0	41	3.44	3.43	3.40
9	意欲的かつ信頼できる態度で授業が実施された。	25	14	1	1	0	41	3.54	3.58	3.53
10	授業は受講者とのコミュニケーションを図りながら進められた。	27	12	2	0	0	41	3.61	3.62	3.48
11	クラスサイズ(受講生数)は適切だった。	27	9	4	1	0	41	3.51	3.74	3.65
12	学習環境は適切だった。	30	8	3	0	0	41	3.66	3.74	3.68
13	総合的に判断して、この授業は満足できるものだった。	21	17	2	1	0	41	3.41	3.56	3.51
		284	163	33	12	0	492	3.46	3.54	3.50

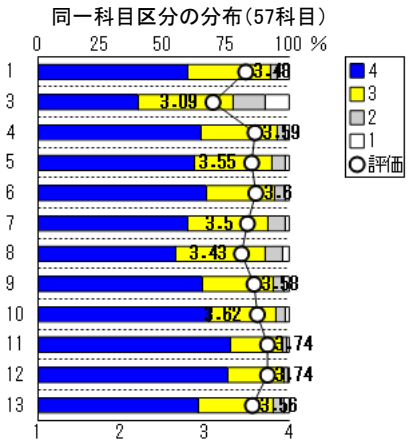
質問 2 の回答 → ⑥:4時間以上　⑤:3～4時間　④:2～3時間　③:1～2時間　②:1時間未満　①:ゼロ

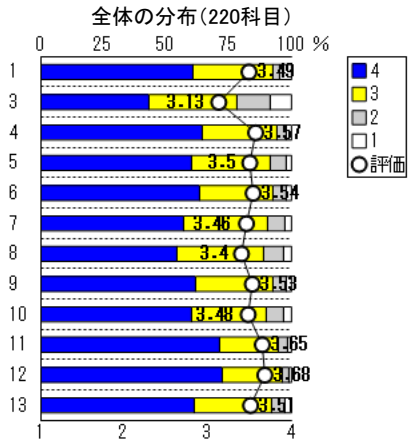
	質問項目
2	私(回答者自身)がこの授業科目の事前準備、授業後の学修、試験準備に要した学修時間(1週間あたりの平均時間)は？











科目区分　基礎教育　「大学教育入門セミナー」、「情報・数量スキル」、「英語」、「初修外国語」、「保健体育」、「専門基礎」、「専門教育入門セミナー」、「環境と生命」、「現代社会の課題」、「学士力発展科目」

「学生による授業評価」の結果報告書

科目コード	kk1a4	科目区分	基礎教育		
授業科目	英語Ta2(4)		導入科目　英語		
担当教官		実施時期	平成30年度　後学期	回答者数	40

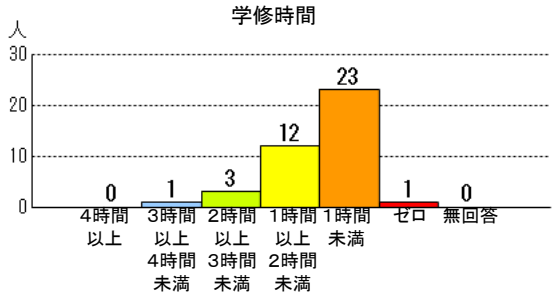
Ⅰ. 集計結果

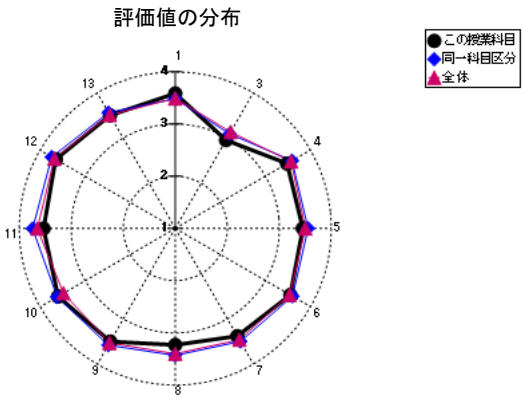
質問 1 の回答　→ ④:あてはまる　③:どちらともいえない　②:あてはまらない　①:達成目標を知らなかった
質問 3～13 の回答 → ④:あてはまる　③:ややあてはまる　②:あまりあてはまらない　①:あてはまらない

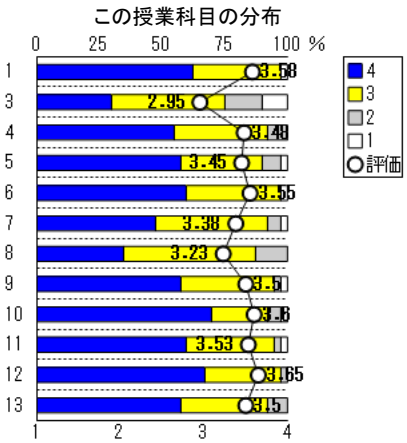
No.	質問項目	4	3	2	1	無回答	回答数	評価値(科目)	評価値(区分)	評価値(全体)
1	私はこの科目の「達成目標」に到達した。	25	14	0	1	0	40	3.58	3.48	3.49
3	私はこの授業のシラバスを、科目選択の参考や準備学修等に利用した。	12	18	6	4	0	40	2.95	3.09	3.13
4	授業はシラバスに沿って行われた。	22	15	3	0	0	40	3.48	3.59	3.57
5	授業内容は学生の理解度やレベルを踏まえたものだった。	23	13	3	1	0	40	3.45	3.55	3.50
6	話し方、板書の仕方、機器又は器具の使い方、等が適切だった。	24	15	0	1	0	40	3.55	3.60	3.54
7	重要ポイントが明らかで、説明も分かり易かった。	19	18	2	1	0	40	3.38	3.50	3.46
8	学習意欲や知的好奇心を掻き立てたり満足させる教え方だった。	14	21	5	0	0	40	3.23	3.43	3.40
9	意欲的かつ信頼できる態度で授業が実施された。	23	15	1	1	0	40	3.50	3.58	3.53
10	授業は受講者とのコミュニケーションを図りながら進められた。	28	9	2	1	0	40	3.60	3.62	3.48
11	クラスサイズ(受講生数)は適切だった。	24	14	1	1	0	40	3.53	3.74	3.65
12	学習環境は適切だった。	27	12	1	0	0	40	3.65	3.74	3.68
13	総合的に判断して、この授業は満足できるものだった。	23	14	3	0	0	40	3.50	3.56	3.51
		264	178	27	11	0	480	3.45	3.54	3.50

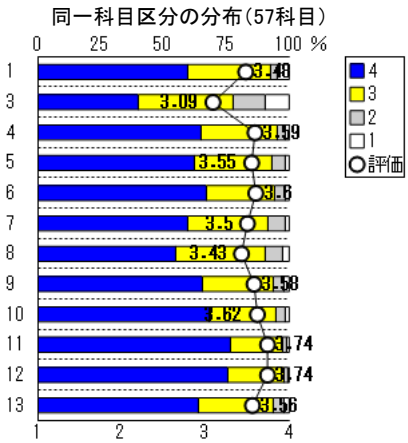
質問 2 の回答 → ⑥:4時間以上　⑤:3～4時間　④:2～3時間　③:1～2時間　②:1時間未満　①:ゼロ

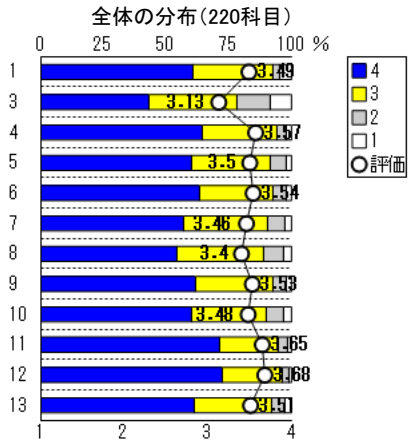
	質問項目
2	私(回答者自身)がこの授業科目の事前準備、授業後の学修、試験準備に要した学修時間(1週間あたりの平均時間)は？











科目区分　基礎教育　「大学教育入門セミナー」、「情報・数量スキル」、「英語」、「初修外国語」、「保健体育」、「専門基礎」、「専門教育入門セミナー」、「環境と生命」、「現代社会の課題」、「学士力発展科目」

「学生による授業評価」の結果報告書

科目コード	kk1a5	科目区分	基礎教育		
授業科目	英語Ta2(5)		導入科目　英語		
担当教官		実施時期	平成30年度　後学期	回答者数	40

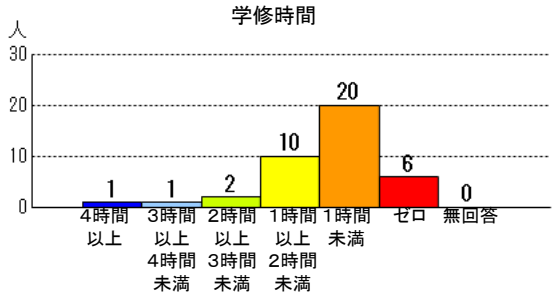
Ⅰ. 集計結果

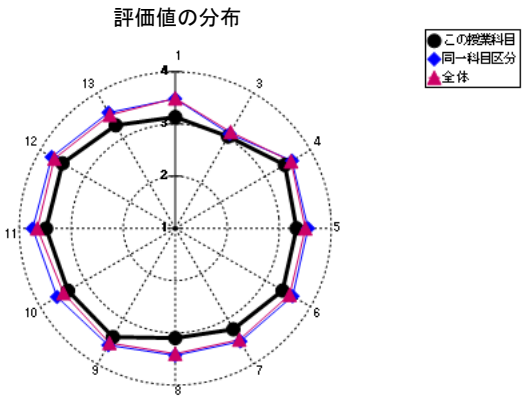
質問 1 の回答　→ ④:あてはまる　③:どちらともいえない　②:あてはまらない　①:達成目標を知らなかった
質問 3～13 の回答 → ④:あてはまる　③:ややあてはまる　②:あまりあてはまらない　①:あてはまらない

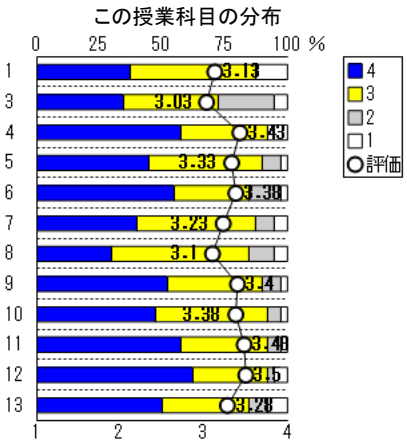
No.	質問項目	4	3	2	1	無回答	回答数	評価値(科目)	評価値(区分)	評価値(全体)
1	私はこの科目の「達成目標」に到達した。	15	20	0	5	0	40	3.13	3.48	3.49
3	私はこの授業のシラバスを、科目選択の参考や準備学修等に利用した。	14	15	9	2	0	40	3.03	3.09	3.13
4	授業はシラバスに沿って行われた。	23	14	0	3	0	40	3.43	3.59	3.57
5	授業内容は学生の理解度やレベルを踏まえたものだった。	18	18	3	1	0	40	3.33	3.55	3.50
6	話し方、板書の仕方、機器又は器具の使い方、等が適切だった。	22	12	5	1	0	40	3.38	3.60	3.54
7	重要ポイントが明らかで、説明も分かり易かった。	16	19	3	2	0	40	3.23	3.50	3.46
8	学習意欲や知的好奇心を掻き立てたり満足させる教え方だった。	12	22	4	2	0	40	3.10	3.43	3.40
9	意欲的かつ信頼できる態度で授業が実施された。	21	15	3	1	0	40	3.40	3.58	3.53
10	授業は受講者とのコミュニケーションを図りながら進められた。	19	18	2	1	0	40	3.38	3.62	3.48
11	クラスサイズ(受講生数)は適切だった。	23	14	2	1	0	40	3.48	3.74	3.65
12	学習環境は適切だった。	25	12	1	2	0	40	3.50	3.74	3.68
13	総合的に判断して、この授業は満足できるものだった。	20	14	3	3	0	40	3.28	3.56	3.51
		228	193	35	24	0	480	3.31	3.54	3.50

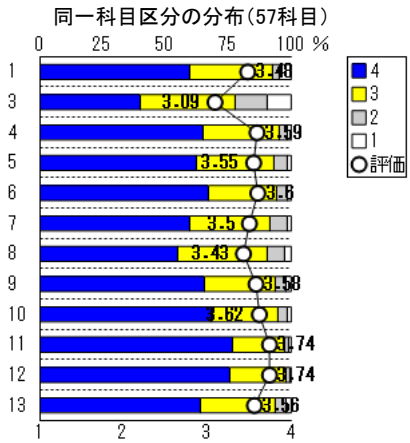
質問 2 の回答 → ⑥:4時間以上　⑤:3～4時間　④:2～3時間　③:1～2時間　②:1時間未満　①:ゼロ

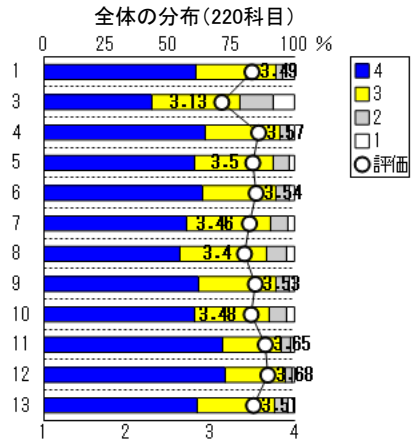
	質問項目
2	私(回答者自身)がこの授業科目の事前準備、授業後の学修、試験準備に要した学修時間(1週間あたりの平均時間)は？











科目区分　基礎教育　「大学教育入門セミナー」、「情報・数量スキル」、「英語」、「初修外国語」、「保健体育」、「専門基礎」、「専門教育入門セミナー」、「環境と生命」、「現代社会の課題」、「学士力発展科目」

「学生による授業評価」の結果報告書

科目コード	kk1a6	科目区分	基礎教育		
授業科目	英語Ta2(6)		導入科目　英語		
担当教官		実施時期	平成30年度　後学期	回答者数	38

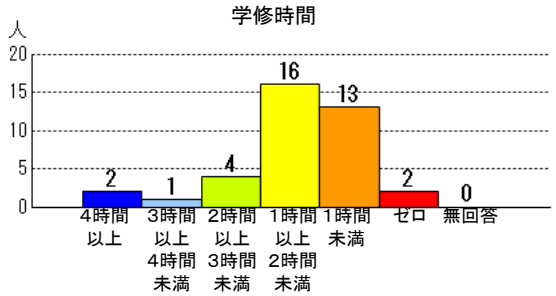
Ⅰ. 集計結果

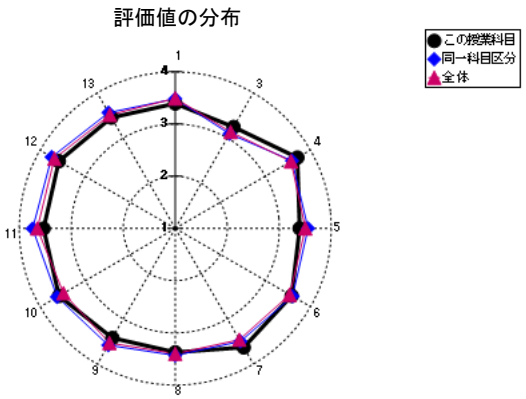
質問 1 の回答　→ ④:あてはまる　③:どちらともいえない　②:あてはまらない　①:達成目標を知らなかった
質問 3～13 の回答 → ④:あてはまる　③:ややあてはまる　②:あまりあてはまらない　①:あてはまらない

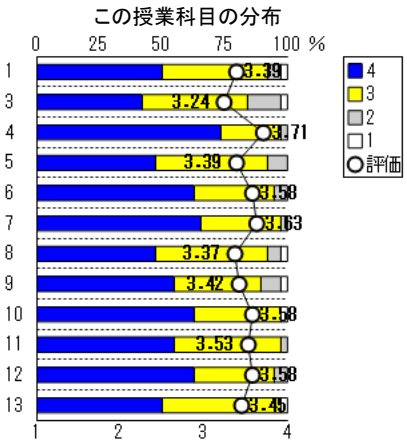
No.	質問項目	4	3	2	1	無回答	回答数	評価値(科目)	評価値(区分)	評価値(全体)
1	私はこの科目の「達成目標」に到達した。	19	16	2	1	0	38	3.39	3.48	3.49
3	私はこの授業のシラバスを、科目選択の参考や準備学修等に利用した。	16	16	5	1	0	38	3.24	3.09	3.13
4	授業はシラバスに沿って行われた。	28	9	1	0	0	38	3.71	3.59	3.57
5	授業内容は学生の理解度やレベルを踏まえたものだった。	18	17	3	0	0	38	3.39	3.55	3.50
6	話し方、板書の仕方、機器又は器具の使い方、等が適切だった。	24	12	2	0	0	38	3.58	3.60	3.54
7	重要ポイントが明らかで、説明も分かり易かった。	25	12	1	0	0	38	3.63	3.50	3.46
8	学習意欲や知的好奇心を掻き立てたり満足させる教え方だった。	18	17	2	1	0	38	3.37	3.43	3.40
9	意欲的かつ信頼できる態度で授業が実施された。	21	13	3	1	0	38	3.42	3.58	3.53
10	授業は受講者とのコミュニケーションを図りながら進められた。	24	13	0	1	0	38	3.58	3.62	3.48
11	クラスサイズ(受講生数)は適切だった。	21	16	1	0	0	38	3.53	3.74	3.65
12	学習環境は適切だった。	24	12	2	0	0	38	3.58	3.74	3.68
13	総合的に判断して、この授業は満足できるものだった。	19	18	0	1	0	38	3.45	3.56	3.51
		257	171	22	6	0	456	3.49	3.54	3.50

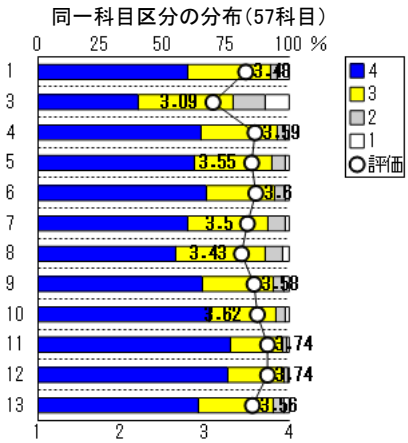
質問 2 の回答 → ⑥:4時間以上　⑤:3～4時間　④:2～3時間　③:1～2時間　②:1時間未満　①:ゼロ

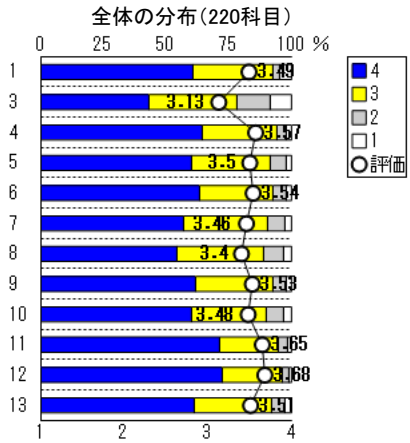
	質問項目
2	私(回答者自身)がこの授業科目の事前準備、授業後の学修、試験準備に要した学修時間(1週間あたりの平均時間)は？











科目区分　基礎教育　「大学教育入門セミナー」、「情報・数量スキル」、「英語」、「初修外国語」、「保健体育」、「専門基礎」、「専門教育入門セミナー」、「環境と生命」、「現代社会の課題」、「学士力発展科目」

「学生による授業評価」の結果報告書

科目コード	kk1a7	科目区分	基礎教育		
授業科目	英語Ta2(7)		導入科目　英語		
担当教官		実施時期	平成30年度　後学期	回答者数	39

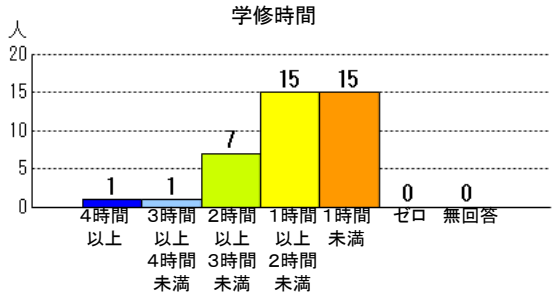
Ⅰ. 集計結果

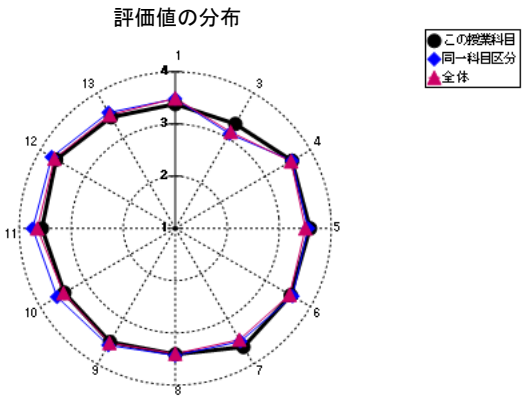
質問 1 の回答　→ ④:あてはまる　③:どちらともいえない　②:あてはまらない　①:達成目標を知らなかった
質問 3～13 の回答 → ④:あてはまる　③:ややあてはまる　②:あまりあてはまらない　①:あてはまらない

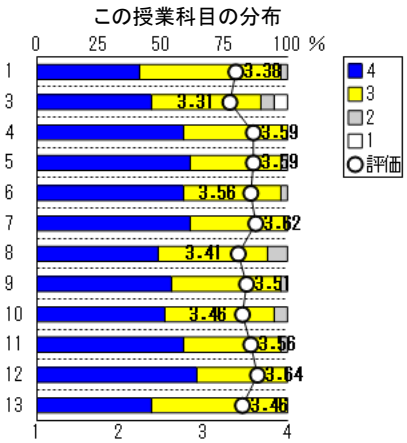
No.	質問項目	4	3	2	1	無回答	回答数	評価値(科目)	評価値(区分)	評価値(全体)
1	私はこの科目の「達成目標」に到達した。	16	22	1	0	0	39	3.38	3.48	3.49
3	私はこの授業のシラバスを、科目選択の参考や準備学修等に利用した。	18	17	2	2	0	39	3.31	3.09	3.13
4	授業はシラバスに沿って行われた。	23	16	0	0	0	39	3.59	3.59	3.57
5	授業内容は学生の理解度やレベルを踏まえたものだった。	24	14	1	0	0	39	3.59	3.55	3.50
6	話し方、板書の仕方、機器又は器具の使い方、等が適切だった。	23	15	1	0	0	39	3.56	3.60	3.54
7	重要ポイントが明らかで、説明も分かり易かった。	24	15	0	0	0	39	3.62	3.50	3.46
8	学習意欲や知的好奇心を掻き立てたり満足させる教え方だった。	19	17	3	0	0	39	3.41	3.43	3.40
9	意欲的かつ信頼できる態度で授業が実施された。	21	17	1	0	0	39	3.51	3.58	3.53
10	授業は受講者とのコミュニケーションを図りながら進められた。	20	17	2	0	0	39	3.46	3.62	3.48
11	クラスサイズ(受講生数)は適切だった。	23	15	1	0	0	39	3.56	3.74	3.65
12	学習環境は適切だった。	25	14	0	0	0	39	3.64	3.74	3.68
13	総合的に判断して、この授業は満足できるものだった。	18	21	0	0	0	39	3.46	3.56	3.51
		254	200	12	2	0	468	3.51	3.54	3.50

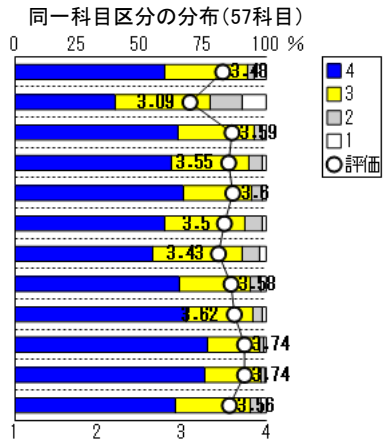
質問 2 の回答 → ⑥:4時間以上　⑤:3～4時間　④:2～3時間　③:1～2時間　②:1時間未満　①:ゼロ

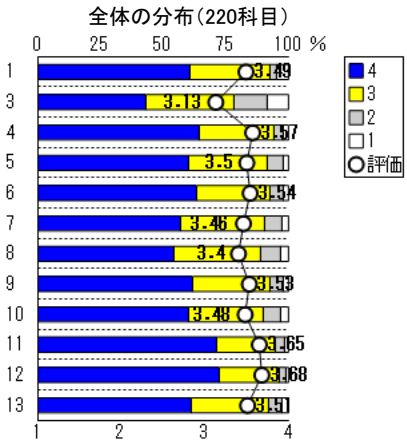
	質問項目
2	私(回答者自身)がこの授業科目の事前準備、授業後の学修、試験準備に要した学修時間(1週間あたりの平均時間)は？











科目区分　基礎教育　「大学教育入門セミナー」、「情報・数量スキル」、「英語」、「初修外国語」、「保健体育」、「専門基礎」、「専門教育入門セミナー」、「環境と生命」、「現代社会の課題」、「学士力発展科目」

「学生による授業評価」の結果報告書

科目コード	kk1a8	科目区分	基礎教育		
授業科目	英語Ta2(8)		導入科目　英語		
担当教官		実施時期	平成30年度　後学期	回答者数	22

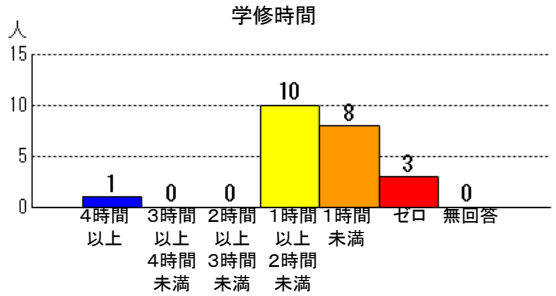
Ⅰ. 集計結果

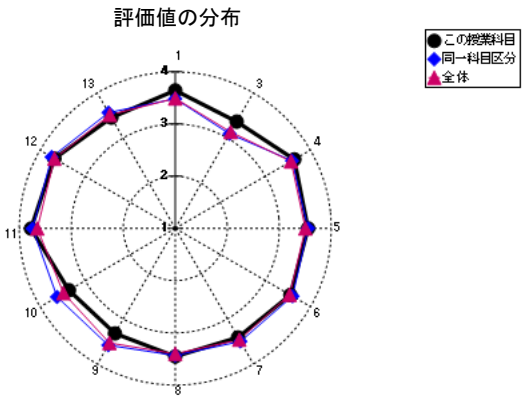
質問 1 の回答　→ ④:あてはまる　③:どちらともいえない　②:あてはまらない　①:達成目標を知らなかった
質問 3～13 の回答 → ④:あてはまる　③:ややあてはまる　②:あまりあてはまらない　①:あてはまらない

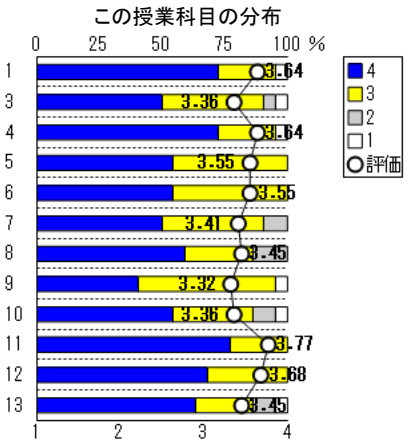
No.	質問項目	4	3	2	1	無回答	回答数	評価値(科目)	評価値(区分)	評価値(全体)
1	私はこの科目の「達成目標」に到達した。	16	5	0	1	0	22	3.64	3.48	3.49
3	私はこの授業のシラバスを、科目選択の参考や準備学修等に利用した。	11	9	1	1	0	22	3.36	3.09	3.13
4	授業はシラバスに沿って行われた。	16	5	0	1	0	22	3.64	3.59	3.57
5	授業内容は学生の理解度やレベルを踏まえたものだった。	12	10	0	0	0	22	3.55	3.55	3.50
6	話し方、板書の仕方、機器又は器具の使い方、等が適切だった。	12	10	0	0	0	22	3.55	3.60	3.54
7	重要ポイントが明らかで、説明も分かり易かった。	11	9	2	0	0	22	3.41	3.50	3.46
8	学習意欲や知的好奇心を掻き立てたり満足させる教え方だった。	13	6	3	0	0	22	3.45	3.43	3.40
9	意欲的かつ信頼できる態度で授業が実施された。	9	12	0	1	0	22	3.32	3.58	3.53
10	授業は受講者とのコミュニケーションを図りながら進められた。	12	7	2	1	0	22	3.36	3.62	3.48
11	クラスサイズ(受講生数)は適切だった。	17	5	0	0	0	22	3.77	3.74	3.65
12	学習環境は適切だった。	15	7	0	0	0	22	3.68	3.74	3.68
13	総合的に判断して、この授業は満足できるものだった。	14	5	2	1	0	22	3.45	3.56	3.51
		158	90	10	6	0	264	3.52	3.54	3.50

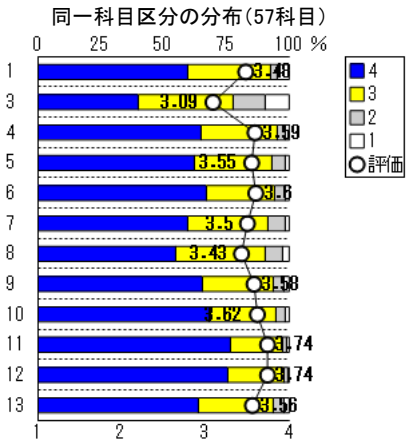
質問 2 の回答 → ⑥:4時間以上　⑤:3～4時間　④:2～3時間　③:1～2時間　②:1時間未満　①:ゼロ

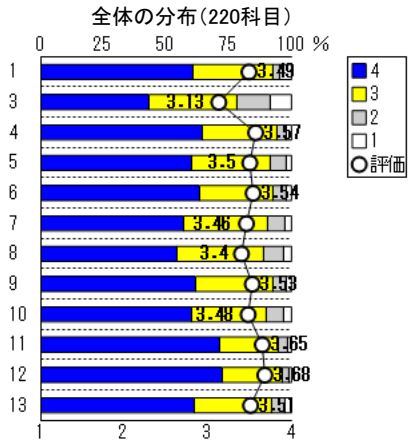
	質問項目
2	私(回答者自身)がこの授業科目の事前準備、授業後の学修、試験準備に要した学修時間(1週間あたりの平均時間)は？











科目区分　基礎教育　「大学教育入門セミナー」、「情報・数量スキル」、「英語」、「初修外国語」、「保健体育」、「専門基礎」、「専門教育入門セミナー」、「環境と生命」、「現代社会の課題」、「学士力発展科目」

「学生による授業評価」の結果報告書

科目コード	kk1a9	科目区分	基礎教育		
授業科目	英語Ta2(9)		導入科目　英語		
担当教官		実施時期	平成30年度　後学期	回答者数	21

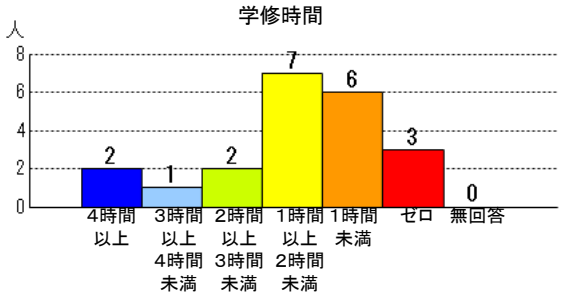
Ⅰ．集計結果

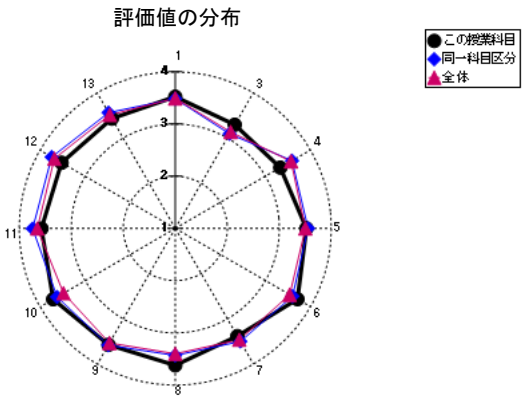
質問 1 の回答　→ ④:あてはまる　③:どちらともいえない　②:あてはまらない　①:達成目標を知らなかった
質問 3～13 の回答 → ④:あてはまる　③:ややあてはまる　②:あまりあてはまらない　①:あてはまらない

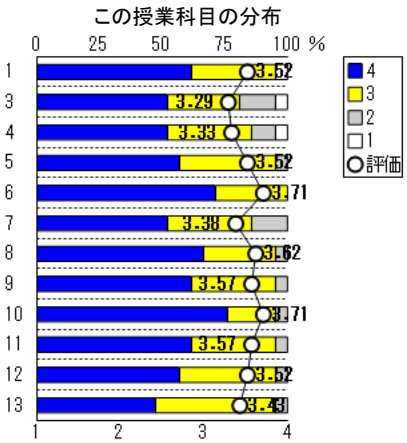
No.	質問項目	4	3	2	1	無回答	回答数	評価値(科目)	評価値(区分)	評価値(全体)
1	私はこの科目の「達成目標」に到達した。	13	7	0	1	0	21	3.52	3.48	3.49
3	私はこの授業のシラバスを、科目選択の参考や準備学修等に利用した。	11	6	3	1	0	21	3.29	3.09	3.13
4	授業はシラバスに沿って行われた。	11	7	2	1	0	21	3.33	3.59	3.57
5	授業内容は学生の理解度やレベルを踏まえたものだった。	12	8	1	0	0	21	3.52	3.55	3.50
6	話し方、板書の仕方、機器又は器具の使い方、等が適切だった。	15	6	0	0	0	21	3.71	3.60	3.54
7	重要ポイントが明らかで、説明も分かり易かった。	11	7	3	0	0	21	3.38	3.50	3.46
8	学習意欲や知的好奇心を掻き立てたり満足させる教え方だった。	14	6	1	0	0	21	3.62	3.43	3.40
9	意欲的かつ信頼できる態度で授業が実施された。	13	7	1	0	0	21	3.57	3.58	3.53
10	授業は受講者とのコミュニケーションを図りながら進められた。	16	4	1	0	0	21	3.71	3.62	3.48
11	クラスサイズ(受講生数)は適切だった。	13	7	1	0	0	21	3.57	3.74	3.65
12	学習環境は適切だった。	12	8	1	0	0	21	3.52	3.74	3.68
13	総合的に判断して、この授業は満足できるものだった。	10	10	1	0	0	21	3.43	3.56	3.51
		151	83	15	3	0	252	3.51	3.54	3.50

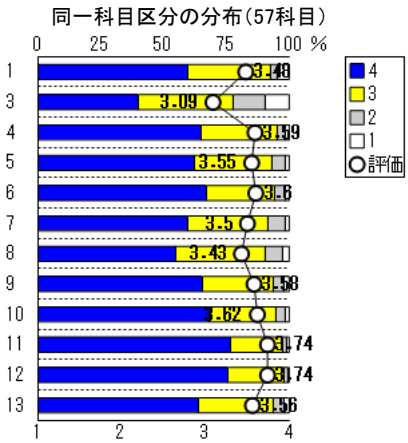
質問 2 の回答 → ⑥:4時間以上　⑤:3～4時間　④:2～3時間　③:1～2時間　②:1時間未満　①:ゼロ

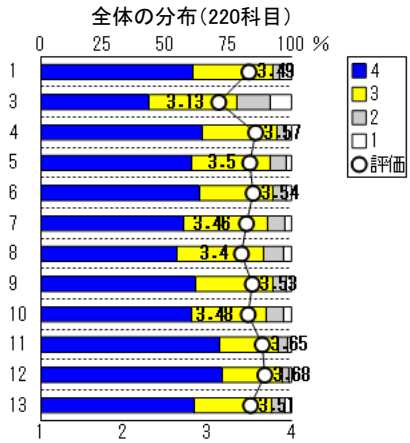
	質問項目
2	私(回答者自身)がこの授業科目の事前準備、授業後の学修、試験準備に要した学修時間(1週間あたりの平均時間)は？











科目区分　基礎教育　「大学教育入門セミナー」、「情報・数量スキル」、「英語」、「初修外国語」、「保健体育」、「専門基礎」、「専門教育入門セミナー」、「環境と生命」、「現代社会の課題」、「学士力発展科目」

「学生による授業評価」の結果報告書

科目コード	kk1b1	科目区分	基礎教育		
授業科目	英語Tb2(1)		導入科目　英語		
担当教官		実施時期	平成30年度　後学期	回答者数	17

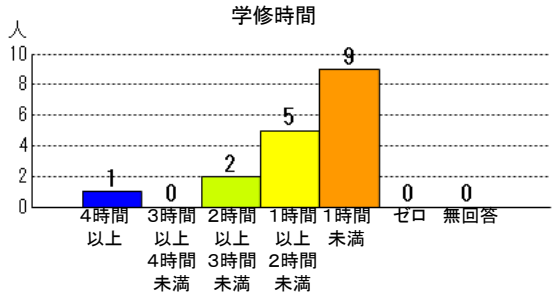
Ⅰ. 集計結果

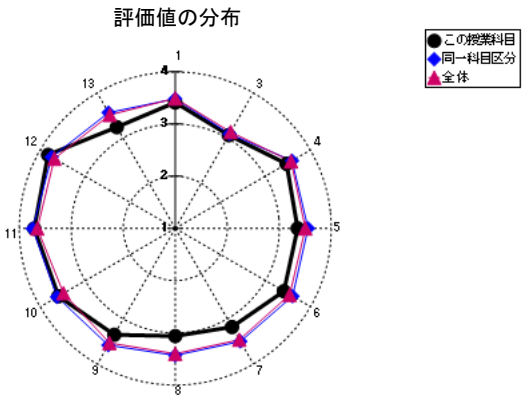
質問 1 の回答　→ ④:あてはまる　③:どちらともいえない　②:あてはまらない　①:達成目標を知らなかった
質問 3～13 の回答 → ④:あてはまる　③:ややあてはまる　②:あまりあてはまらない　①:あてはまらない

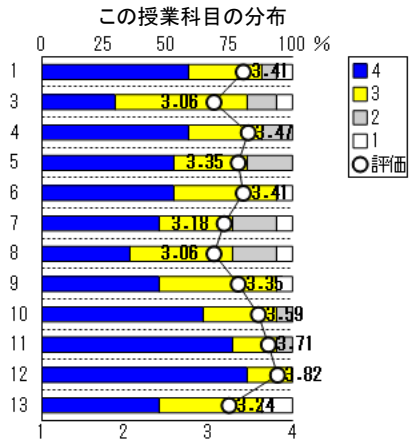
No.	質問項目	4	3	2	1	無回答	回答数	評価値(科目)	評価値(区分)	評価値(全体)
1	私はこの科目の「達成目標」に到達した。	10	5	1	1	0	17	3.41	3.48	3.49
3	私はこの授業のシラバスを、科目選択の参考や準備学修等に利用した。	5	9	2	1	0	17	3.06	3.09	3.13
4	授業はシラバスに沿って行われた。	10	5	2	0	0	17	3.47	3.59	3.57
5	授業内容は学生の理解度やレベルを踏まえたものだった。	9	5	3	0	0	17	3.35	3.55	3.50
6	話し方、板書の仕方、機器又は器具の使い方、等が適切だった。	9	7	0	1	0	17	3.41	3.60	3.54
7	重要ポイントが明らかで、説明も分かり易かった。	8	5	3	1	0	17	3.18	3.50	3.46
8	学習意欲や知的好奇心を掻き立てたり満足させる教え方だった。	6	7	3	1	0	17	3.06	3.43	3.40
9	意欲的かつ信頼できる態度で授業が実施された。	8	8	0	1	0	17	3.35	3.58	3.53
10	授業は受講者とのコミュニケーションを図りながら進められた。	11	5	1	0	0	17	3.59	3.62	3.48
11	クラスサイズ(受講生数)は適切だった。	13	3	1	0	0	17	3.71	3.74	3.65
12	学習環境は適切だった。	14	3	0	0	0	17	3.82	3.74	3.68
13	総合的に判断して、この授業は満足できるものだった。	8	7	0	2	0	17	3.24	3.56	3.51
		111	69	16	8	0	204	3.39	3.54	3.50

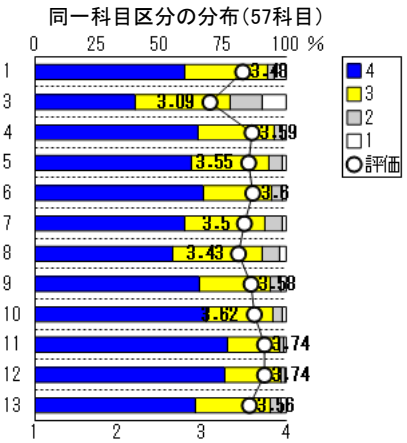
質問 2 の回答 → ⑥:4時間以上　⑤:3～4時間　④:2～3時間　③:1～2時間　②:1時間未満　①:ゼロ

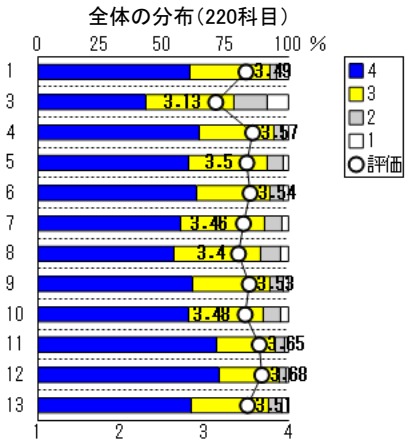
	質問項目
2	私(回答者自身)がこの授業科目の事前準備、授業後の学修、試験準備に要した学修時間(1週間あたりの平均時間)は？











科目区分　基礎教育　「大学教育入門セミナー」、「情報・数量スキル」、「英語」、「初修外国語」、「保健体育」、「専門基礎」、「専門教育入門セミナー」、「環境と生命」、「現代社会の課題」、「学士力発展科目」

「学生による授業評価」の結果報告書

科目コード	kk1b2	科目区分	基礎教育		
授業科目	英語Tb2(2)		導入科目　英語		
担当教官		実施時期	平成30年度　後学期	回答者数	37

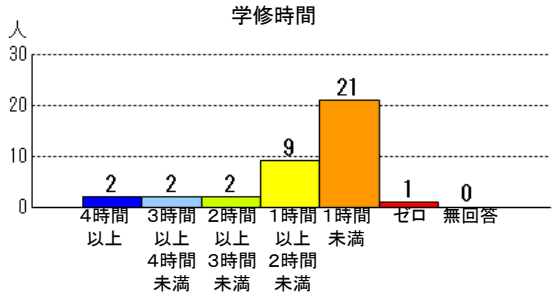
Ⅰ. 集計結果

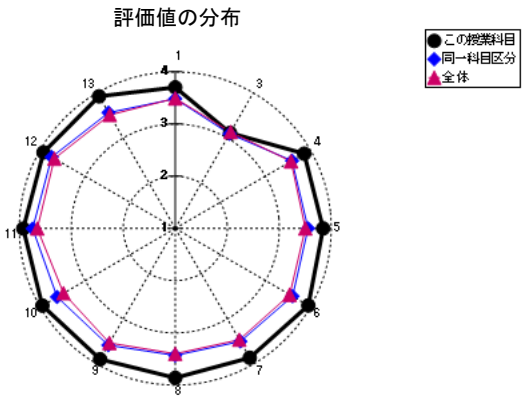
質問 1 の回答　→ ④:あてはまる　③:どちらともいえない　②:あてはまらない　①:達成目標を知らなかった
質問 3～13 の回答 → ④:あてはまる　③:ややあてはまる　②:あまりあてはまらない　①:あてはまらない

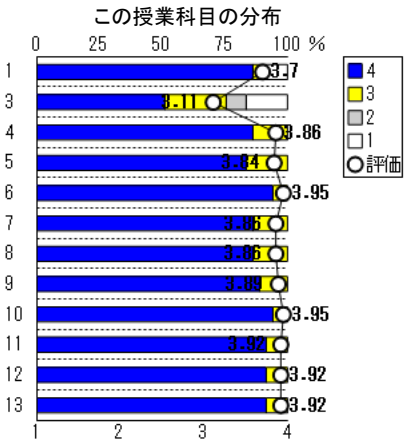
No.	質問項目	4	3	2	1	無回答	回答数	評価値(科目)	評価値(区分)	評価値(全体)
1	私はこの科目の「達成目標」に到達した。	32	2	0	3	0	37	3.70	3.48	3.49
3	私はこの授業のシラバスを、科目選択の参考や準備学修等に利用した。	19	9	3	6	0	37	3.11	3.09	3.13
4	授業はシラバスに沿って行われた。	32	5	0	0	0	37	3.86	3.59	3.57
5	授業内容は学生の理解度やレベルを踏まえたものだった。	31	6	0	0	0	37	3.84	3.55	3.50
6	話し方、板書の仕方、機器又は器具の使い方、等が適切だった。	35	2	0	0	0	37	3.95	3.60	3.54
7	重要ポイントが明らかで、説明も分かり易かった。	32	5	0	0	0	37	3.86	3.50	3.46
8	学習意欲や知的好奇心を掻き立てたり満足させる教え方だった。	32	5	0	0	0	37	3.86	3.43	3.40
9	意欲的かつ信頼できる態度で授業が実施された。	33	4	0	0	0	37	3.89	3.58	3.53
10	授業は受講者とのコミュニケーションを図りながら進められた。	35	2	0	0	0	37	3.95	3.62	3.48
11	クラスサイズ(受講生数)は適切だった。	34	3	0	0	0	37	3.92	3.74	3.65
12	学習環境は適切だった。	34	3	0	0	0	37	3.92	3.74	3.68
13	総合的に判断して、この授業は満足できるものだった。	34	3	0	0	0	37	3.92	3.56	3.51
		383	49	3	9	0	444	3.82	3.54	3.50

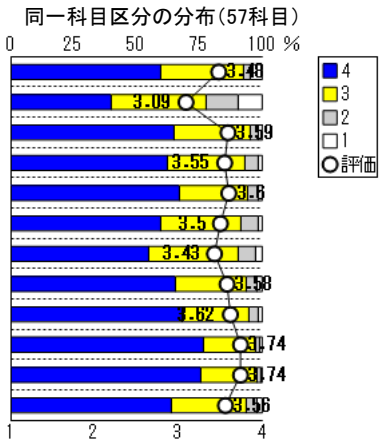
質問 2 の回答 → ⑥:4時間以上　⑤:3～4時間　④:2～3時間　③:1～2時間　②:1時間未満　①:ゼロ

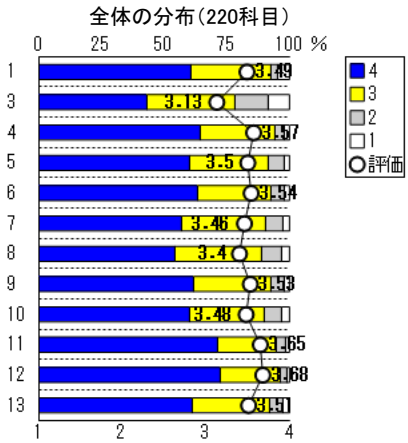
	質問項目
2	私(回答者自身)がこの授業科目の事前準備、授業後の学修、試験準備に要した学修時間(1週間あたりの平均時間)は？











科目区分　基礎教育　「大学教育入門セミナー」、「情報・数量スキル」、「英語」、「初修外国語」、「保健体育」、「専門基礎」、「専門教育入門セミナー」、「環境と生命」、「現代社会の課題」、「学士力発展科目」

「学生による授業評価」の結果報告書

科目コード	kk1b3	科目区分	基礎教育		
授業科目	英語Tb2(3)		導入科目　英語		
担当教官		実施時期	平成30年度　後学期	回答者数	26

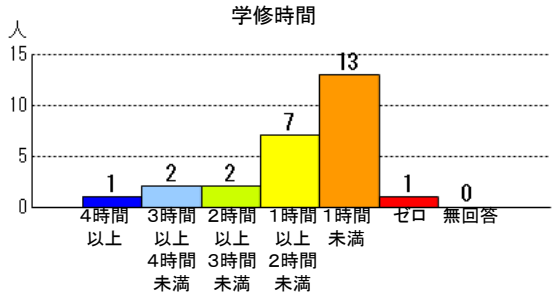
Ⅰ. 集計結果

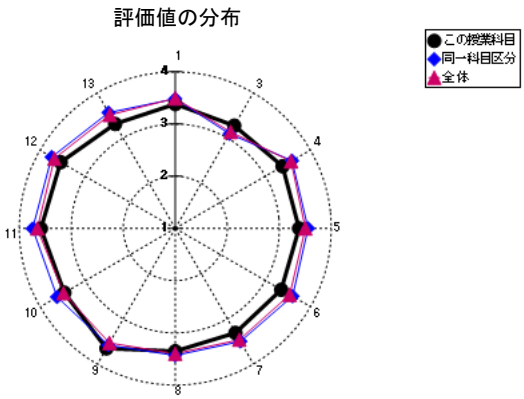
質問 1 の回答　→ ④:あてはまる　③:どちらともいえない　②:あてはまらない　①:達成目標を知らなかった
質問 3～13 の回答 → ④:あてはまる　③:ややあてはまる　②:あまりあてはまらない　①:あてはまらない

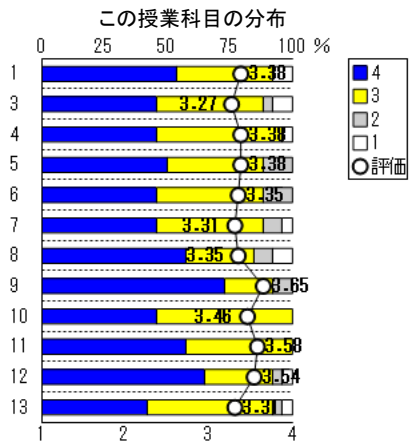
No.	質問項目	4	3	2	1	無回答	回答数	評価値(科目)	評価値(区分)	評価値(全体)
1	私はこの科目の「達成目標」に到達した。	14	10	0	2	0	26	3.38	3.48	3.49
3	私はこの授業のシラバスを、科目選択の参考や準備学修等に利用した。	12	11	1	2	0	26	3.27	3.09	3.13
4	授業はシラバスに沿って行われた。	12	13	0	1	0	26	3.38	3.59	3.57
5	授業内容は学生の理解度やレベルを踏まえたものだった。	13	10	3	0	0	26	3.38	3.55	3.50
6	話し方、板書の仕方、機器又は器具の使い方、等が適切だった。	12	11	3	0	0	26	3.35	3.60	3.54
7	重要ポイントが明らかで、説明も分かり易かった。	12	11	2	1	0	26	3.31	3.50	3.46
8	学習意欲や知的好奇心を掻き立てたり満足させる教え方だった。	15	7	2	2	0	26	3.35	3.43	3.40
9	意欲的かつ信頼できる態度で授業が実施された。	19	5	2	0	0	26	3.65	3.58	3.53
10	授業は受講者とのコミュニケーションを図りながら進められた。	12	14	0	0	0	26	3.46	3.62	3.48
11	クラスサイズ(受講生数)は適切だった。	15	11	0	0	0	26	3.58	3.74	3.65
12	学習環境は適切だった。	17	7	1	1	0	26	3.54	3.74	3.68
13	総合的に判断して、この授業は満足できるものだった。	11	13	1	1	0	26	3.31	3.56	3.51
		164	123	15	10	0	312	3.41	3.54	3.50

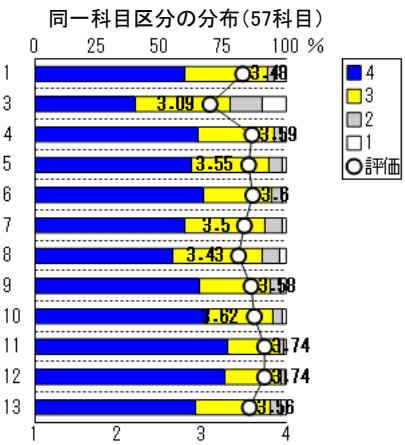
質問 2 の回答 → ⑥:4時間以上　⑤:3～4時間　④:2～3時間　③:1～2時間　②:1時間未満　①:ゼロ

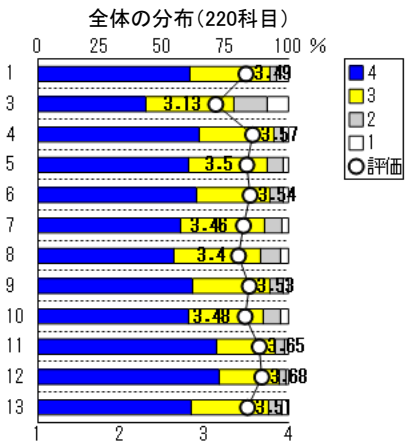
	質問項目
2	私(回答者自身)がこの授業科目の事前準備、授業後の学修、試験準備に要した学修時間(1週間あたりの平均時間)は？











科目区分　基礎教育　「大学教育入門セミナー」、「情報・数量スキル」、「英語」、「初修外国語」、「保健体育」、「専門基礎」、「専門教育入門セミナー」、「環境と生命」、「現代社会の課題」、「学士力発展科目」

「学生による授業評価」の結果報告書

科目コード	kk1b4	科目区分	基礎教育		
授業科目	英語Tb2(4)		導入科目　英語		
担当教官		実施時期	平成30年度　後学期	回答者数	20

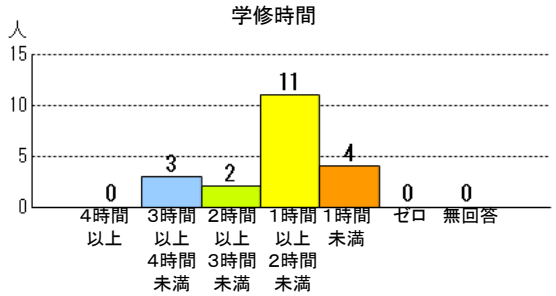
Ⅰ. 集計結果

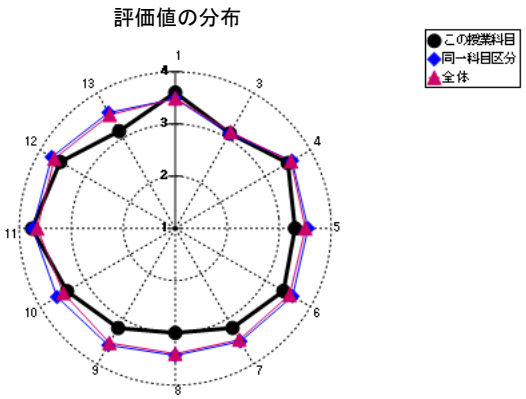
質問 1 の回答　→ ④:あてはまる　③:どちらともいえない　②:あてはまらない　①:達成目標を知らなかった
質問 3～13 の回答 → ④:あてはまる　③:ややあてはまる　②:あまりあてはまらない　①:あてはまらない

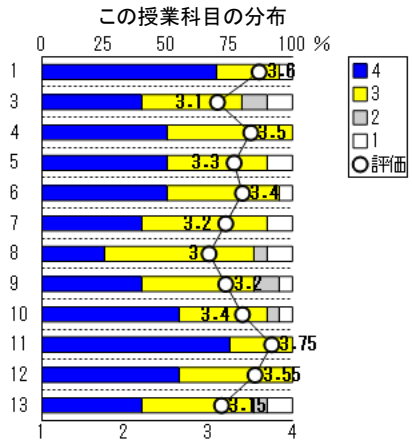
No.	質問項目	4	3	2	1	無回答	回答数	評価値(科目)	評価値(区分)	評価値(全体)
1	私はこの科目の「達成目標」に到達した。	14	5	0	1	0	20	3.60	3.48	3.49
3	私はこの授業のシラバスを、科目選択の参考や準備学修等に利用した。	8	8	2	2	0	20	3.10	3.09	3.13
4	授業はシラバスに沿って行われた。	10	10	0	0	0	20	3.50	3.59	3.57
5	授業内容は学生の理解度やレベルを踏まえたものだった。	10	8	0	2	0	20	3.30	3.55	3.50
6	話し方、板書の仕方、機器又は器具の使い方、等が適切だった。	10	9	0	1	0	20	3.40	3.60	3.54
7	重要ポイントが明らかで、説明も分かり易かった。	8	10	0	2	0	20	3.20	3.50	3.46
8	学習意欲や知的好奇心を掻き立てたり満足させる教え方だった。	5	12	1	2	0	20	3.00	3.43	3.40
9	意欲的かつ信頼できる態度で授業が実施された。	8	9	2	1	0	20	3.20	3.58	3.53
10	授業は受講者とのコミュニケーションを図りながら進められた。	11	7	1	1	0	20	3.40	3.62	3.48
11	クラスサイズ(受講生数)は適切だった。	15	5	0	0	0	20	3.75	3.74	3.65
12	学習環境は適切だった。	11	9	0	0	0	20	3.55	3.74	3.68
13	総合的に判断して、この授業は満足できるものだった。	8	9	1	2	0	20	3.15	3.56	3.51
		118	101	7	14	0	240	3.35	3.54	3.50

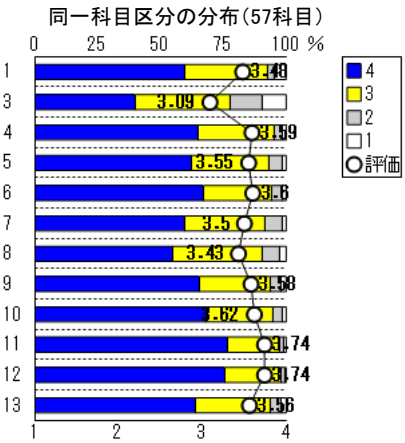
質問 2 の回答 → ⑥:4時間以上　⑤:3～4時間　④:2～3時間　③:1～2時間　②:1時間未満　①:ゼロ

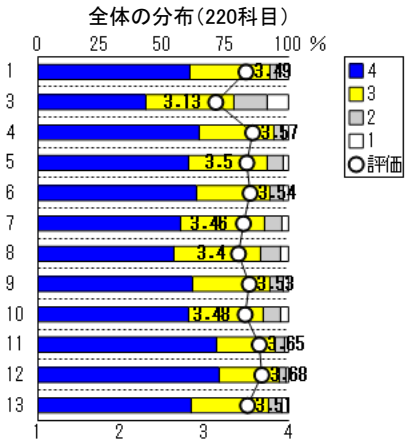
	質問項目
2	私(回答者自身)がこの授業科目の事前準備、授業後の学修、試験準備に要した学修時間(1週間あたりの平均時間)は？











科目区分　基礎教育　「大学教育入門セミナー」、「情報・数量スキル」、「英語」、「初修外国語」、「保健体育」、「専門基礎」、「専門教育入門セミナー」、「環境と生命」、「現代社会の課題」、「学士力発展科目」

「学生による授業評価」の結果報告書

科目コード	kk1b5	科目区分	基礎教育		
授業科目	英語Tb2(5)		導入科目　英語		
担当教官		実施時期	平成30年度　後学期	回答者数	23

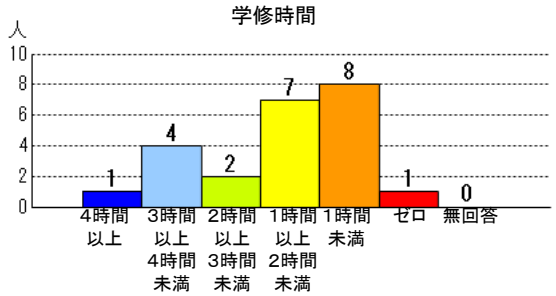
Ⅰ. 集計結果

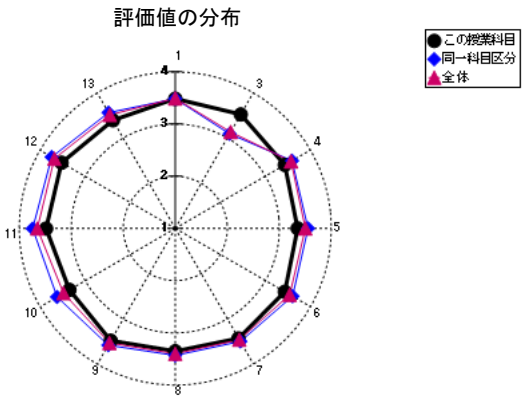
質問 1 の回答　→ ④:あてはまる　③:どちらともいえない　②:あてはまらない　①:達成目標を知らなかった
質問 3～13 の回答 → ④:あてはまる　③:ややあてはまる　②:あまりあてはまらない　①:あてはまらない

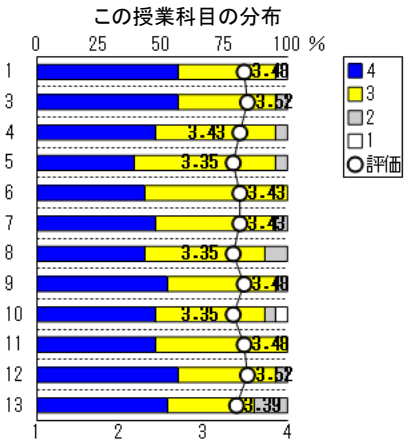
No.	質問項目	4	3	2	1	無回答	回答数	評価値(科目)	評価値(区分)	評価値(全体)
1	私はこの科目の「達成目標」に到達した。	13	9	0	1	0	23	3.48	3.48	3.49
3	私はこの授業のシラバスを、科目選択の参考や準備学修等に利用した。	13	9	1	0	0	23	3.52	3.09	3.13
4	授業はシラバスに沿って行われた。	11	11	1	0	0	23	3.43	3.59	3.57
5	授業内容は学生の理解度やレベルを踏まえたものだった。	9	13	1	0	0	23	3.35	3.55	3.50
6	話し方、板書の仕方、機器又は器具の使い方、等が適切だった。	10	13	0	0	0	23	3.43	3.60	3.54
7	重要ポイントが明らかで、説明も分かり易かった。	11	11	1	0	0	23	3.43	3.50	3.46
8	学習意欲や知的好奇心を掻き立てたり満足させる教え方だった。	10	11	2	0	0	23	3.35	3.43	3.40
9	意欲的かつ信頼できる態度で授業が実施された。	12	10	1	0	0	23	3.48	3.58	3.53
10	授業は受講者とのコミュニケーションを図りながら進められた。	11	10	1	1	0	23	3.35	3.62	3.48
11	クラスサイズ(受講生数)は適切だった。	11	12	0	0	0	23	3.48	3.74	3.65
12	学習環境は適切だった。	13	9	1	0	0	23	3.52	3.74	3.68
13	総合的に判断して、この授業は満足できるものだった。	12	8	3	0	0	23	3.39	3.56	3.51
		136	126	12	2	0	276	3.43	3.54	3.50

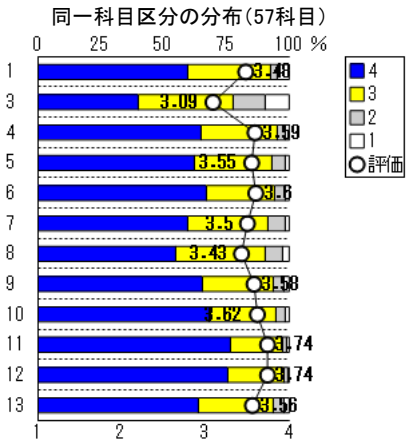
質問 2 の回答 → ⑥:4時間以上　⑤:3～4時間　④:2～3時間　③:1～2時間　②:1時間未満　①:ゼロ

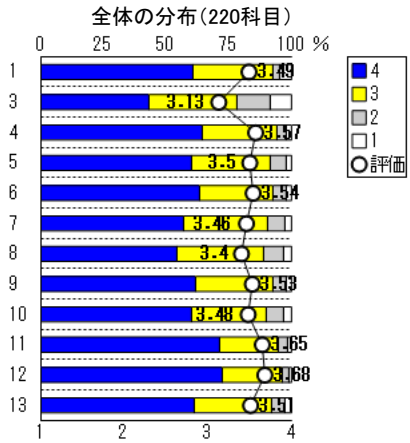
	質問項目
2	私(回答者自身)がこの授業科目の事前準備、授業後の学修、試験準備に要した学修時間(1週間あたりの平均時間)は？











科目区分　基礎教育　「大学教育入門セミナー」、「情報・数量スキル」、「英語」、「初修外国語」、「保健体育」、「専門基礎」、「専門教育入門セミナー」、「環境と生命」、「現代社会の課題」、「学士力発展科目」

「学生による授業評価」の結果報告書

科目コード	kk1b6	科目区分	基礎教育		
授業科目	英語Tb2(6)		導入科目　英語		
担当教官		実施時期	平成30年度　後学期	回答者数	35

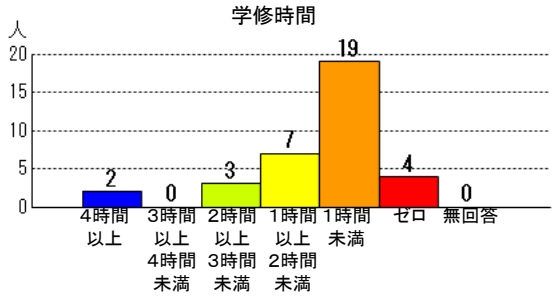
Ⅰ. 集計結果

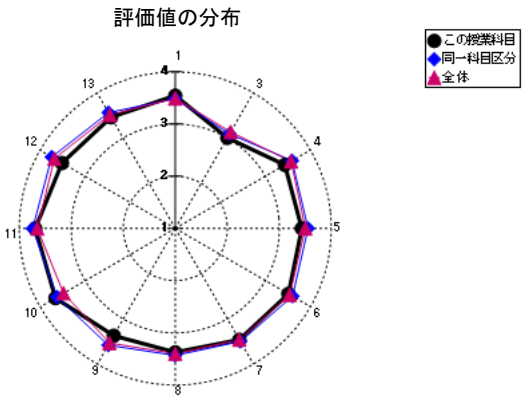
質問 1 の回答　→ ④:あてはまる　③:どちらともいえない　②:あてはまらない　①:達成目標を知らなかった
質問 3～13 の回答 → ④:あてはまる　③:ややあてはまる　②:あまりあてはまらない　①:あてはまらない

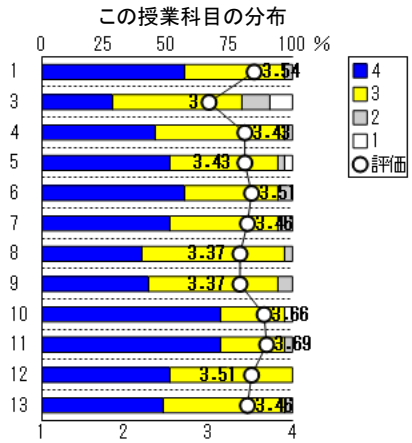
No.	質問項目	4	3	2	1	無回答	回答数	評価値(科目)	評価値(区分)	評価値(全体)
1	私はこの科目の「達成目標」に到達した。	20	14	1	0	0	35	3.54	3.48	3.49
3	私はこの授業のシラバスを、科目選択の参考や準備学修等に利用した。	10	18	4	3	0	35	3.00	3.09	3.13
4	授業はシラバスに沿って行われた。	16	18	1	0	0	35	3.43	3.59	3.57
5	授業内容は学生の理解度やレベルを踏まえたものだった。	18	15	1	1	0	35	3.43	3.55	3.50
6	話し方、板書の仕方、機器又は器具の使い方、等が適切だった。	20	13	2	0	0	35	3.51	3.60	3.54
7	重要ポイントが明らかで、説明も分かり易かった。	18	15	2	0	0	35	3.46	3.50	3.46
8	学習意欲や知的好奇心を掻き立てたり満足させる教え方だった。	14	20	1	0	0	35	3.37	3.43	3.40
9	意欲的かつ信頼できる態度で授業が実施された。	15	18	2	0	0	35	3.37	3.58	3.53
10	授業は受講者とのコミュニケーションを図りながら進められた。	25	9	0	1	0	35	3.66	3.62	3.48
11	クラスサイズ(受講生数)は適切だった。	25	9	1	0	0	35	3.69	3.74	3.65
12	学習環境は適切だった。	18	17	0	0	0	35	3.51	3.74	3.68
13	総合的に判断して、この授業は満足できるものだった。	17	17	1	0	0	35	3.46	3.56	3.51
		216	183	16	5	0	420	3.45	3.54	3.50

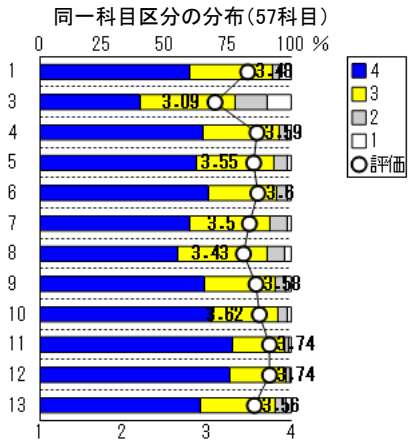
質問 2 の回答 → ⑥:4時間以上　⑤:3～4時間　④:2～3時間　③:1～2時間　②:1時間未満　①:ゼロ

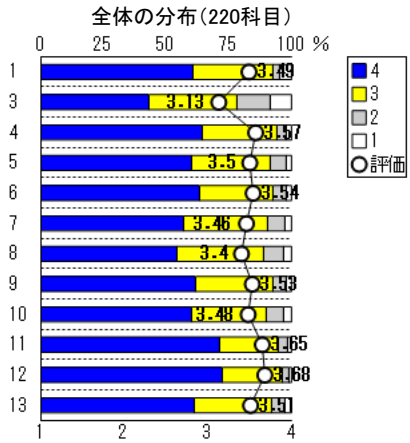
	質問項目
2	私(回答者自身)がこの授業科目の事前準備、授業後の学修、試験準備に要した学修時間(1週間あたりの平均時間)は？











科目区分　基礎教育　「大学教育入門セミナー」、「情報・数量スキル」、「英語」、「初修外国語」、「保健体育」、「専門基礎」、「専門教育入門セミナー」、「環境と生命」、「現代社会の課題」、「学士力発展科目」

「学生による授業評価」の結果報告書

科目コード	kk1b7	科目区分	基礎教育		
授業科目	英語Tb2(7)		導入科目　英語		
担当教官		実施時期	平成30年度　後学期	回答者数	42

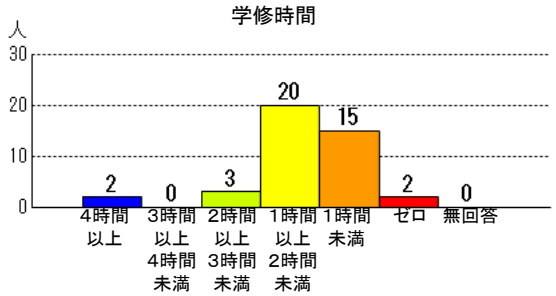
Ⅰ. 集計結果

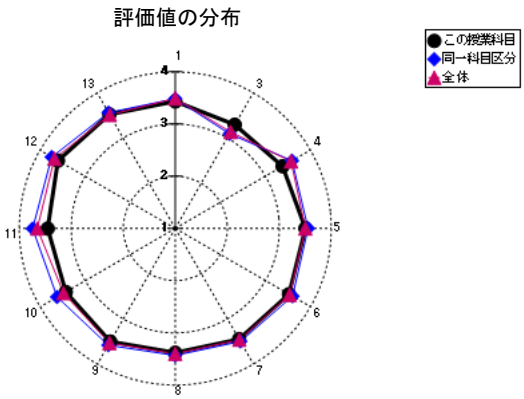
質問 1 の回答　→ ④:あてはまる　③:どちらともいえない　②:あてはまらない　①:達成目標を知らなかった
質問 3～13 の回答 → ④:あてはまる　③:ややあてはまる　②:あまりあてはまらない　①:あてはまらない

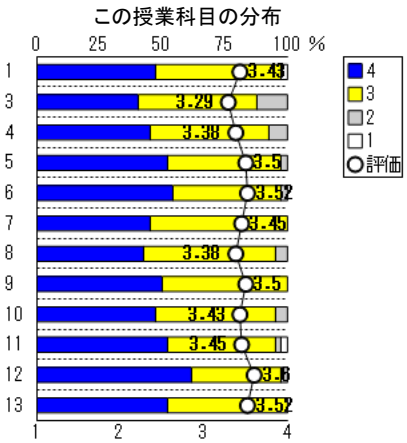
No.	質問項目	4	3	2	1	無回答	回答数	評価値(科目)	評価値(区分)	評価値(全体)
1	私はこの科目の「達成目標」に到達した。	20	21	0	1	0	42	3.43	3.48	3.49
3	私はこの授業のシラバスを、科目選択の参考や準備学修等に利用した。	17	20	5	0	0	42	3.29	3.09	3.13
4	授業はシラバスに沿って行われた。	19	20	3	0	0	42	3.38	3.59	3.57
5	授業内容は学生の理解度やレベルを踏まえたものだった。	22	19	1	0	0	42	3.50	3.55	3.50
6	話し方、板書の仕方、機器又は器具の使い方、等が適切だった。	23	18	1	0	0	42	3.52	3.60	3.54
7	重要ポイントが明らかで、説明も分かり易かった。	19	23	0	0	0	42	3.45	3.50	3.46
8	学習意欲や知的好奇心を掻き立てたり満足させる教え方だった。	18	22	2	0	0	42	3.38	3.43	3.40
9	意欲的かつ信頼できる態度で授業が実施された。	21	21	0	0	0	42	3.50	3.58	3.53
10	授業は受講者とのコミュニケーションを図りながら進められた。	20	20	2	0	0	42	3.43	3.62	3.48
11	クラスサイズ(受講生数)は適切だった。	22	18	1	1	0	42	3.45	3.74	3.65
12	学習環境は適切だった。	26	15	1	0	0	42	3.60	3.74	3.68
13	総合的に判断して、この授業は満足できるものだった。	22	20	0	0	0	42	3.52	3.56	3.51
		249	237	16	2	0	504	3.45	3.54	3.50

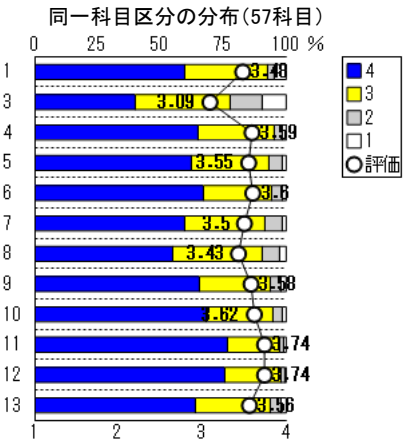
質問 2 の回答 → ⑥:4時間以上　⑤:3～4時間　④:2～3時間　③:1～2時間　②:1時間未満　①:ゼロ

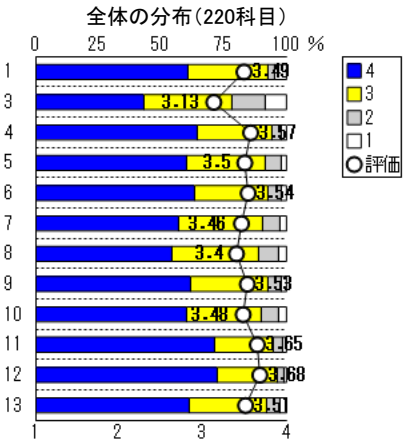
	質問項目
2	私(回答者自身)がこの授業科目の事前準備、授業後の学修、試験準備に要した学修時間(1週間あたりの平均時間)は？











科目区分　基礎教育　「大学教育入門セミナー」、「情報・数量スキル」、「英語」、「初修外国語」、「保健体育」、「専門基礎」、「専門教育入門セミナー」、「環境と生命」、「現代社会の課題」、「学士力発展科目」

「学生による授業評価」の結果報告書

科目コード	kk1b8	科目区分	基礎教育		
授業科目	英語Tb2(8)		導入科目　英語		
担当教官		実施時期	平成30年度　後学期	回答者数	22

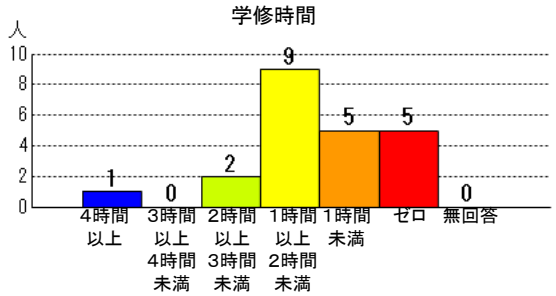
Ⅰ. 集計結果

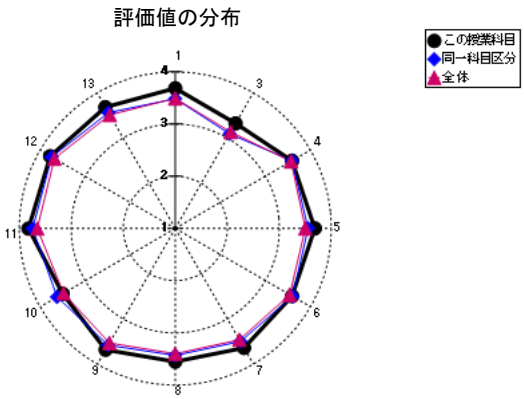
質問 1 の回答　→ ④:あてはまる　③:どちらともいえない　②:あてはまらない　①:達成目標を知らなかった
質問 3～13 の回答 → ④:あてはまる　③:ややあてはまる　②:あまりあてはまらない　①:あてはまらない

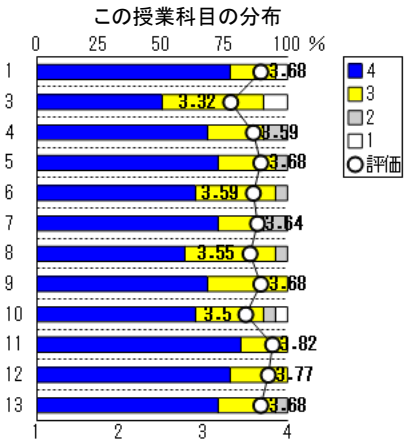
No.	質問項目	4	3	2	1	無回答	回答数	評価値(科目)	評価値(区分)	評価値(全体)
1	私はこの科目の「達成目標」に到達した。	17	4	0	1	0	22	3.68	3.48	3.49
3	私はこの授業のシラバスを、科目選択の参考や準備学修等に利用した。	11	9	0	2	0	22	3.32	3.09	3.13
4	授業はシラバスに沿って行われた。	15	5	2	0	0	22	3.59	3.59	3.57
5	授業内容は学生の理解度やレベルを踏まえたものだった。	16	5	1	0	0	22	3.68	3.55	3.50
6	話し方、板書の仕方、機器又は器具の使い方、等が適切だった。	14	7	1	0	0	22	3.59	3.60	3.54
7	重要ポイントが明らかで、説明も分かり易かった。	16	4	2	0	0	22	3.64	3.50	3.46
8	学習意欲や知的好奇心を掻き立てたり満足させる教え方だった。	13	8	1	0	0	22	3.55	3.43	3.40
9	意欲的かつ信頼できる態度で授業が実施された。	15	7	0	0	0	22	3.68	3.58	3.53
10	授業は受講者とのコミュニケーションを図りながら進められた。	14	6	1	1	0	22	3.50	3.62	3.48
11	クラスサイズ(受講生数)は適切だった。	18	4	0	0	0	22	3.82	3.74	3.65
12	学習環境は適切だった。	17	5	0	0	0	22	3.77	3.74	3.68
13	総合的に判断して、この授業は満足できるものだった。	16	5	1	0	0	22	3.68	3.56	3.51
		182	69	9	4	0	264	3.63	3.54	3.50

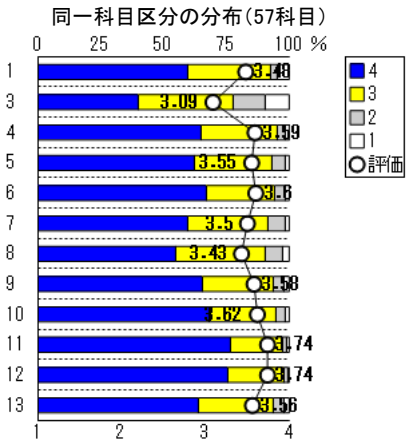
質問 2 の回答 → ⑥:4時間以上　⑤:3～4時間　④:2～3時間　③:1～2時間　②:1時間未満　①:ゼロ

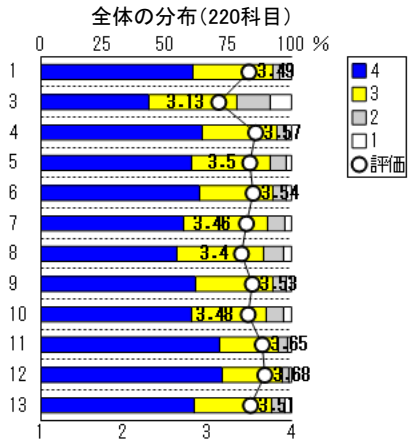
	質問項目
2	私(回答者自身)がこの授業科目の事前準備、授業後の学修、試験準備に要した学修時間(1週間あたりの平均時間)は？











科目区分　基礎教育　「大学教育入門セミナー」、「情報・数量スキル」、「英語」、「初修外国語」、「保健体育」、「専門基礎」、「専門教育入門セミナー」、「環境と生命」、「現代社会の課題」、「学士力発展科目」

「学生による授業評価」の結果報告書

科目コード	kk1b9	科目区分	基礎教育		
授業科目	英語Tb2(9)		導入科目　英語		
担当教官		実施時期	平成30年度　後学期	回答者数	21

Ⅰ. 集計結果

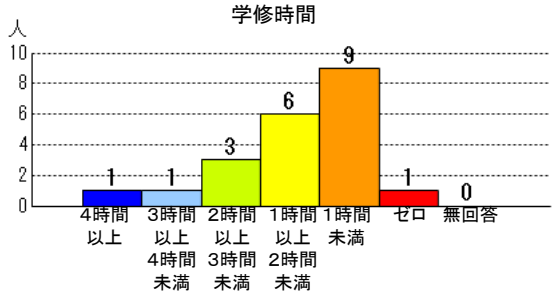
質問 1 の回答　→ ④:あてはまる　③:どちらともいえない　②:あてはまらない　①:達成目標を知らなかった
質問 3～13 の回答 → ④:あてはまる　③:ややあてはまる　②:あまりあてはまらない　①:あてはまらない

No.	質問項目	4	3	2	1	無回答	回答数	評価値(科目)	評価値(区分)	評価値(全体)
1	私はこの科目の「達成目標」に到達した。	16	4	1	0	0	21	3.71	3.48	3.49
3	私はこの授業のシラバスを、科目選択の参考や準備学修等に利用した。	10	8	3	0	0	21	3.33	3.09	3.13
4	授業はシラバスに沿って行われた。	13	8	0	0	0	21	3.62	3.59	3.57
5	授業内容は学生の理解度やレベルを踏まえたものだった。	15	5	1	0	0	21	3.67	3.55	3.50
6	話し方、板書の仕方、機器又は器具の使い方、等が適切だった。	15	6	0	0	0	21	3.71	3.60	3.54
7	重要ポイントが明らかで、説明も分かり易かった。	12	5	4	0	0	21	3.38	3.50	3.46
8	学習意欲や知的好奇心を掻き立てたり満足させる教え方だった。	14	5	2	0	0	21	3.57	3.43	3.40
9	意欲的かつ信頼できる態度で授業が実施された。	14	6	1	0	0	21	3.62	3.58	3.53
10	授業は受講者とのコミュニケーションを図りながら進められた。	13	5	3	0	0	21	3.48	3.62	3.48
11	クラスサイズ(受講生数)は適切だった。	16	4	1	0	0	21	3.71	3.74	3.65
12	学習環境は適切だった。	14	7	0	0	0	21	3.67	3.74	3.68
13	総合的に判断して、この授業は満足できるものだった。	14	5	2	0	0	21	3.57	3.56	3.51
		166	68	18	0	0	252	3.59	3.54	3.50

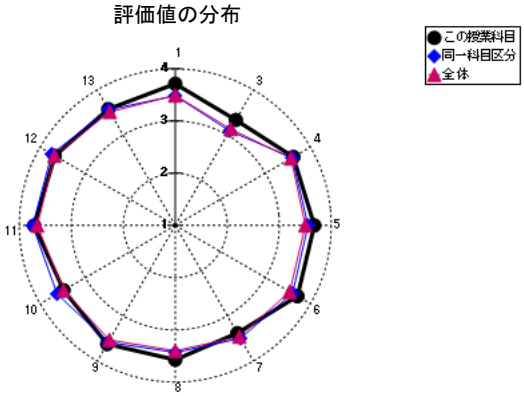
質問 2 の回答 → ⑥:4時間以上　⑤:3～4時間　④:2～3時間　③:1～2時間　②:1時間未満　①:ゼロ

	質問項目
2	私(回答者自身)がこの授業科目の事前準備、授業後の学修、試験準備に要した学修時間(1週間あたりの平均時間)は？

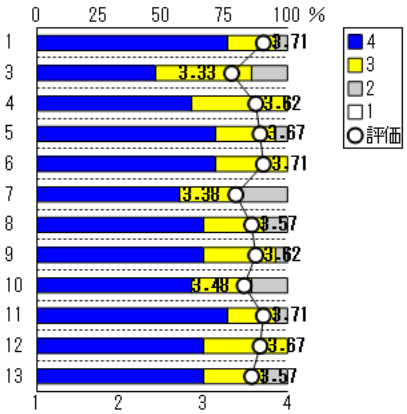
学修時間



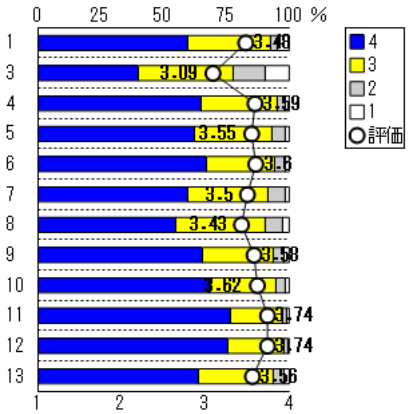
評価値の分布



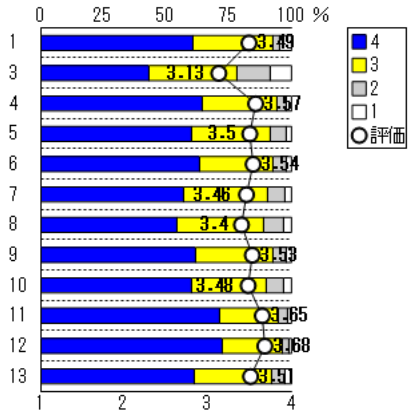
この授業科目の分布



同一科目区分の分布(57科目)



全体の分布(220科目)



科目区分　基礎教育　「大学教育入門セミナー」、「情報・数量スキル」、「英語」、「初修外国語」、「保健体育」、「専門基礎」、「専門教育入門セミナー」、「環境と生命」、「現代社会の課題」、「学士力発展科目」